

堺支部ニュース 2024年4月号 No.176



2024年度 堀支部の活動概要です！

◆基本方針

- 社会福祉士の社会的認知を高める
- 堺市と連携し、福祉サービス利用者に対するソーシャルワークが展開できるシステムづくりを発展させる
- 会員のソーシャルワーカーとしての活動をサポートするネットワークをつくる



◆活動計画



①堺支部運営委員会（原則 毎月第2水曜日19：45からzoom開催）※状況により対面開催となる場合があります

4月10日	5月8日	6月12日	7月10日	8月14日	9月11日
10月9日	11月13日	12月11日	1月8日	2月12日	3月12日

②研修

- 令和6年7月 堀市介護認定審査会・堺市障がい支援区分認定審査会
- 令和6年9月 新人支部会員歓迎会・支部会員交流会
- 令和7年1月 他職種の職能団体との情報交換・ネットワーク作り研修
- 令和7年3月 堀支部全体会議・貧困支援もしくは更生保護を考える研修



③堺支部ニュースの発行(偶数月)

④支部メーリング開設や本部ホームページの活用

⑤基礎研修に関する支部担当業務

⑥堺市社会福祉協議会等による福祉関連イベントでの啓発・支援活動



◆支部役員体制（2025年3月まで）

役職	氏名	所属
支部長	小名 京子	ケアプランセンターりんぐ
副支部長	宮田 英幸 幸家 勇人 矢野 忠	社会福祉法人 堀暁福祉会 ケアサービスはるかぜ 社会医療法人 生長会
事務局長	土井 有羽子	千里金蘭大学 看護学部
会計	柘植 智子	堺市
広報委員	藤本 浩一	堺市社会福祉協議会
書記	原田 徹 澤村 康孝 堀井 真人 泉 高広 石原 陽介 西山 直子	公益財団法人 大阪社会福祉士会 関西大学人間健康学部 やすらぎの介護シヤローム 介護老人保健施設 愛和園 東大阪市役所 社会福祉士事務所 ももの木

よろしく
お願いします



堺支部の活動についてのご質問などございましたら、気軽にmailしてくださいね。

お問い合わせ

堺支部事務所 akatsuki@silver.ocn.ne.jp FAX:072-257-0666

2023年度「堺支部全体会議・支部交流会」を開催しました

2024年3月10日（日） 10:30～12:00 堺市総合福祉社会館3階第2会議室にて

全体会議（支部総会）と支部交流会を開催し、今回も集合型・対面形式で行いました。

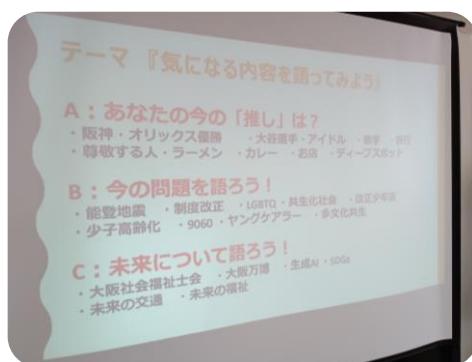
全体会議では21名が参加され、支部交流会では、他の支部会員の方も加わり24名の参加がありました。

支部交流会の内容は、『気になる内容を語ってみよう』というテーマで

A あなたの『推し』は？ B 今の問題を語ろう！ C 未来について語ろう！

を各グループに分かれて語り合いました！ 各グループともに大盛り上がりで、よい意見交換ができました。

終了後には、ランチ会も開催し、さらに交流を深めました。



会員リレー紹介

社会福祉士事務所 ももの木 西山 直子さん

私が福祉の道に進むきっかけとなったのは、求人広告の会社に勤めていたときに、障がい者施設の求人募集広告を作成することになり、面接を行ったことでした。仕事内容や職場についてヒアリングを行う中で、施設に通う利用者や職員の会話や表情、施設長や職員の仕事に関する前向きな気持ちがわかり、興味を持ちました。福祉の道に進むとした場合、何の資格が必要なのか、どんな仕事がしたいのか、どんな経験を積む必要があるのかなどを調べ、未経験でも可能な資格を取りました。また、ボランティアにも参加して、そのひとつである市民後見人のオリエンテーションで、社会福祉士が話されていた、「人と人、人と支援をつなぐ」という言葉に、自分が何をやりたいかが明確となり、社会福祉士の取得を目指すことを決めました。それまでは、福祉の仕事＝ケアマネジャー・介護職員をイメージしており、社会福祉士という資格があるのは知っていた程度でしたが、その方の考えを聞き、自分が進むべき道が定まりました。

その後、仕事を退職、専門学校に通い、社会福祉士の受験資格を得るため、卒業後相談業務の仕事に就き、受験、取得することができました。専門学校時代に社会福祉士として開業することを目標に定め、必要な経験と人脈を築くために、社会福祉士会への入会、社協での勤務を経て、R5年3月に開業することができました。

現在、独居の高齢者の各種手続きや病院同行、訪問者の対応などを、「ご本人と一緒に」行っております。やりがいのある仕事に就けているのは、良い人たちとの出会いのおかげと感謝しています。これからも、いろんな方とのご縁を大切にしたいと思いますので、みなさま、今後ともよろしくお願ひします。

